

NEWS RELEASE

2026 年 1 月 8 日

銀座に『相撲 × 和食 × 日本酒』の新たなエンタainment空間が誕生！

【THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYO】

1月7日(水)開業しました！

～初日から満員御礼の大盛況！～

～併設の日本酒バー「灘の酒 THE Bar」も同時オープン！～

株式会社阪神コンテンツリンク(本社:大阪市福島区、社長:清水綾)は、相撲、和食、日本酒を組み合わせた、インバウンド向け相撲エンタainmentショーレストラン「THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYO (ザスモウ ライブ レストラン ヒラクザ ギンザ トウキョウ)」を、1月7日(水)、東京・銀座にグランドオープンしました。

また、日本一の酒処、灘五郷(兵庫県)20蔵の日本酒を取り揃えた日本酒バー「灘の酒 THE Bar」(館内併設)を同日オープンしました。



■ 開業初日の様子(2026年1月7日(水))



開業初日の盛り上がりの様子



マレーシアからのお客様の相撲チャレンジの様子

開業初日の1月7日(水)は、国内外から多くの来場者が訪れ、満員御礼となりました。相撲ショー中の演出のひとつである、来場者が力士に挑戦する相撲チャレンジコーナーでは、アメリカやマレーシアからの来場者が参加し、大きな盛り上がりを見せました。

■ 江戸の酒文化を体感する日本酒バー「灘の酒 THE Bar」がオープン！NEW！ ---

併設する日本酒バー「灘の酒 THE Bar」は、施設コンセプトである「EDO Spirit – Sumo & Culture Experience –」に基づき、江戸時代の酒文化を、現代の体験を通じて伝える空間です。

江戸時代、江戸（東京）で消費されていた日本酒の多くは、灘（兵庫）をはじめとする“上方”で醸造され、樽廻船による「下り酒」として江戸へ運ばれていました。こうした歴史的背景を踏まえ、東京では一堂に取り扱うことが珍しい灘五郷の20蔵の銘酒を常時提供します。

空間演出においても、日本酒を単に飲むだけでなく、酒造りの背景にある歴史、流通、地域性を紹介することで、日本酒文化への理解を深められる体験拠点を目指しています。

なお、日本酒バーは、公演チケットをお持ちでないお客様も利用可能です。



<日本酒バーの全容>

①日本酒バーを体験の起点となるようエントランス直結の動線上に配置



②各酒蔵のロゴやラベルを天井にデザインし、個性を可視化



③兵庫・灘の地理を伝える「灘五郷絵図」を壁面に掲出



④江戸と上方を結んだ、酒の流通史を象徴する「樽廻船」の模型をバーカウンターに展示



<提供予定の日本酒:灘五郷の20蔵元・20種類>

- | | | |
|-------------------|-------------------------|----------------------|
| ・上撰 辛丹波(大関) | ・黄金純米酒(扇正宗) | ・超特選 惣花 純米吟醸(日本盛) |
| ・金松白鷹(白鷹) | ・黒松白鹿 山田錦 辛口 純米 シルク(白鹿) | ・美人蔵部 純米酒(島美人) |
| ・上撰 原酒(灘一) | ・純米吟醸原酒(竇娘) | ・白壁蔵 生酛純米(松竹梅) |
| ・純米吟醸原酒(徳若) | ・純米酒 フクノハナ 辛口(千代田蔵) | ・Hakutsuru Blanc(白鶴) |
| ・空蔵 愛山純米大吟醸(浜福鶴) | ・焼稀 生一本 純米(櫻正宗) | ・純米吟醸(福寿) |
| ・百黙 純米大吟醸(菊正宗) | ・剣菱(剣菱) | ・特別純米酒 実楽山田錦(沢の鶴) |
| ・牛と鉄板 STEAK(大黒正宗) | ・超辛口純米吟醸原酒一火(仙介) | |

※順不同 ※仕入れ状況および季節により、提供銘柄は変更となる場合があります。

(参考)THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYOについて

■ 開業の経緯

日本政府観光局(JNTO)によると、訪日外客数は2025年1月から11月の累計で、前年同期比17.0%増の39,065,600人となり、過去最高を更新。

日本文化への関心は、ますます高まる一方、訪日観光客が相撲と和食や日本酒を単に組み合わせるだけでなく文化的なつながりまで含めて体験できる機会は多くありません。近年は訪日観光客の滞在時間の長期化に伴い、夜間の観光消費を促進する「ナイトタイムエコノミー」の重要性が高まっていますが、夜間に日本の伝統文化を体験できるコンテンツは依然として限られています。

当社では、このような市場環境に着目し、相撲、和食、日本酒の要素を、江戸時代から相互に発展してきた文化として、ナイトタイムに一体的に体験できる場を構想しました。

また、公式の相撲観戦は開催時期や場所が決まっており、訪日観光客が滞在中に相撲文化に触れる機会は限定的です。これらの背景を踏まえ、ビルボードライブや阪神甲子園球場の運営等で培ったビジネスノウハウをもつ当社が、時期や場所に左右されることなく、相撲を軸とした日本文化を気軽に体験できる拠点として、本施設を開業しました。なお、本施設は2024年5月30日に大阪・難波で開業し、約1年8か月で世界120を超える国と地域から6万5,000人以上が来場した「THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA」に続く、相撲をテーマとしたエンタテインメント施設の2号店です。

■ THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYOに込めた想い

コンセプトは、「EDO Spirit – Sumo & Culture Experience –」。江戸時代から長い歴史の中で育まれ発展してきた、日本を代表する「相撲」「和食」「日本酒」文化を、体験を通じて提供し、その魅力を世界に発信することを目的としています。日本を代表する繁華街である東京・銀座から、日本文化の素晴らしさを伝え、他にはない日本文化体験の場を創出してまいります。

THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYOは、日本文化を知識として理解していただく場ではなく、体験を通して自然に理解できる場として設計しています。江戸時代、相撲、和食、日本酒はいずれも、日常や行事、興行の中で発展してきました。これらを、同一空間、同一時間軸で体験できる構成とすることで、来場者が日本文化を、気軽に、そしていつでも触れられることを重視しています。

また、日本文化に初めて触れる来場者でも安心して楽しめるよう、動線設計や演出、視覚的な情報提示に配慮し、特別な知識を前提としない体験設計にしています。

当施設を通じて、相撲をはじめとする日本の伝統文化に触れる機会を創出し、日本文化の魅力を国内外へ発信してまいります。

■ 相撲ショーと食事を一体で楽しむ体験設計

当施設では、食事とショーを一体で楽しめる約2時間のパッケージで体験を提供しています。本格的な和食会席料理を楽しみ、相撲ショーを鑑賞するという構成です。

演出面では、場内に設置した3面の大型ビジョンとコンサート仕様のスピーカー・照明設備を活用することで、没入感と大迫力の空間を生み出しています。ショーは全編英語で進行し、日本文化に初めて触れる来場者にも理解しやすい設計としています。



■ オープン記念割引キャンペーン

開業を記念し、以下の期間で公演チケットを割引で販売しています。

・対象公演:2026年1月、2月

・予約期間:2026年1月7日(水)～2026年2月28日(土) → 通常料金より10%OFF

<通常料金(すべて税込み・会席付/ドリンク別)>

席種	大人料金	こども料金(3歳～12歳)
VIP リングサイド席(9席限定)	¥27,000 ※大人・こども共通料金	
プレミアム席	¥21,000	¥12,000
スタンダード席	¥17,000	¥9,500

※プレミアム席・スタンダード席は、カスタム料金で一部メニュー変更が可能です。

※こども料金では「日楽座こどもプレート」を提供します。

※チケット購入時、サービス利用料としてチケット1枚につき別途¥700(税込)が発生します。

※詳しくは下記の公式サイトをご確認ください。

<チケット予約はこちら> <https://hirakuza.net/tokyo/>

■ THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYO 施設概要

名 称:THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYO

所 在 地:東京都中央区銀座1丁目9-13 プライム銀座柳通りビルB1F

ア クセス:東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」駅より徒歩1分

東京メトロ銀座・日比谷・丸の内線「銀座」駅より徒歩4分

都営浅草線「宝町」駅より徒歩6分

JR山手・京浜東北線「有楽町」駅より徒歩7分

開 業 日:2026年1月7日(水)

座 席 数:約150席

公演時間:17:00～19:00 (※一部日程で20:30～22:30の2nd公演も予定)

公式サイト:<https://hirakuza.net/tokyo/>

※内容は予告なく変更となる場合があります。

※公式サイトからのチケット予約は公演日当日午後3時まで。

それ以降は店舗にお越しいただくか、お問合せください。

※詳しい公演スケジュールは公式サイトをご確認ください。



■ 瀧の酒 THE Bar 店舗概要

名 称:灘の酒 THE Bar

所 在 地:東京都中央区銀座1丁目9-13 プライム銀座柳通りビルB1F

(THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYO 内)

開 業 日:2026年1月7日(水)

営 業 時 間:13:00～21:00

定 休 日:不定休

※内容は予告なく変更となる場合があります。



<会社概要>

社名

株式会社阪神コンテンツリンク HANSHIN CONTENTS LINK CORPORATION

本社所在地

大阪市福島区海老江1-1-31 阪神野田センタービル10階

資本金

230,000千円(阪神電気鉄道株式会社 100%出資。阪急阪神東宝グループ)

事業内容

コンテンツ事業、音楽事業、広告メディア事業、サイン制作事業

当社は、ビルボードライブや阪神甲子園球場のイベント運営等で培ったエンタテインメントショービジネスのノウハウを本事業に活用します。

<資料提供先>青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、各社阪神支局、各社運動部、スポーツ紙各社、関西レジャー記者クラブ

【本リリースお問合せ窓口】株式会社阪神コンテンツリンク インバウンド事業部

担当:細川・杉本 E-mail:hirakuza-press@hcl-c.com TEL:(03)5422-1809 FAX:(03)5422-1950